阿知須町広報

阿知須町役場発行
山口県吉敷郡
阿知須町
発行人　中尾　岩雄
編集人　土本　源一

印刷所
宇部新聞印刷所
宇部市東区五反田通
電話1725番

11月（神帰月）のこよみ

1日	米殿年度はじめ 狩猟解禁
3日	文化の日、憲法公布日
7日	立冬
15日	七五三お宮参り
23日	勤労感謝の日
27日	護国神社秋季例祭 防府天満宮大祭

第四回臨時町議会

観光事業　漁港整備に本腰

追加更生四、七四〇万円　原案通り可決成立す

第四回臨時町議会は、九月一日午前九時町議会議場に召集、全議員出席のもと開会、議人議出追加更正予算、観光特別会計、漁港施設特別会計等重要議案十二件にわたり、終始熱心月つ活発なる審議討論が交され、慎重を期した全議案は一部修正をみただけで、可決と確定した。

本日上程された議案は左の通り

第十三号議案
しば草採取地区設定について

第十四号議案
阿知須町有給吏員その他旅費条例一部改正について

第十五号議案
土地買収について

第十六号議案
町有財産の一部処分について

第十七号議案
建物建設について

第十八号議案
教育委員会、委員の任命について

第十九号議案
昭和三十年度阿知須町一般会計特別会計才入才出決算書認定について

第二十号議案
昭和三十一年度阿知須町才入才出追加更正予算（第二回）議定について

第二十一号議案
昭和三十一年度阿知須町観光事業及び漁港設備整理特別会計才入才出予算議定について

第二十二号議案
阿知須町報酬及費用弁償条例設定について

第二十三号議案
教育委員会教育長の給与支給条例設定について

議長提出第五号議案
阿知須町議会会議規則設定について

以上十二議案は第二十二号議案中、議期末手当て一部修正をみたのみで、全議案は慎重審議の結果ここに可決確定した。

七五三のお祝

七才の子供は幼年期の終りとして、重要年令とされ、5才は帯解祝、袴着と昔は袴をつけた。3才の祝は紐落し、帯結びなどといつて、母の里から贈つてきた三ツ身の晴着を着て、産神に詣でる。各地でそれぞれ行事も違い祝う日も11月15日とはきまつていない。

基本選挙人名簿調製……あなたの名前ありますか

よく確めましょう

今年も新しい基本選挙人名簿ができました。この名簿は本年の十二月二十日から、明年の十二月十九日の間に行われる選挙に用いられるもので、先般（十月）有権者の皆様に申告していただいたものに基いて作製したものですが、何分にも五千何百人かの名前を登載するのですから、何ぼかの手違いで名前が洩れているかも知れませんから次の要領によつて、名簿の縦覧期間中に

❶自分や家族の名前が記載してあるか

❷生年月日、性別に間違いはないか

❸住所は違つていないか

をよく確めておきましよう

縦覧期日がすぎてからでは、もし間違があつてもどうにも救済のみちがありません。折角与えられた公民権が使えなくなります。

※縦覧期間

十一月五日から十一月十九日まで毎日午前八時三十分から午後五時まで（土、日曜も平日通り）

※縦覧場所

阿知須町役場内選挙管理委員会事務局

※異議の申請

名前が洩れていたり間違つたことが記載されたりして異議のある方は縦覧期間中にその旨申立て下さい。

留守家族に同情

阿井婦会で帰還促進運動

阿知須井関婦人会ではこのたび、山口県下の未帰還者千余名の早期引揚促進運動として、会員でこれの募金運動に乗り出し、その醵金阿知須一万一千二百四十円也井関四千八百六十円也山口県婦人連合会に送付し、一日も早く故国に帰還できるよう、協力方を要望した。

トピックス

◆商工会総会と役員選出

阿知須商工会では二十五日午後二時から町公民館で三十一年度定期総会を開き、事業報告、三十一年度決算ならびに三十二年度予算の監事＝中島精一、二名は未定

阿知須町役場内選挙管理委員会の両氏が、また副会長には、役員は次の通り

会長＝磯金　清雄

副＝古谷晋正、一名は未定

会計＝重永　光治

部長＝商業（兼重文一）

観光（大浜　勇）

工業（未　定）

理事＝上野好太郎、山本忠男、石川安一、田坂一郎　細田一喜、樽井貫男、浦田武祐、西中豊、今井一郎

密造酒は亡国的行為

新しい村造り明るい町造りは先づ密造酒の追放から有害不潔な密造酒、頭割りに税金のまず密造酒こそ国民全体の敵です。密造酒追放にどうぞ御協力下さい。山口税務署

黒板だより

★中小企業は、わが国の産業生産額の六十二%を生産しており、またその生産物の大部分は私たちの日常生活に直結していることに特徴があります。

★しかし一般に資本力や信用力が弱いため、金融面では大企業に比べて相当苦しいのが現状のようです。

★県ではこうした状態にある中小企業の振興のため、従来から金融機関等を通じて事業運営に要する資金の融資をしてきました。ちなみに三十年度には県費一億二千五百万円を基金として、県下の金融機関を通じ年間約二十四億円中小企業に融資しました。今年もこのために、県から金融機関に対し、次のように貸付けや預託をして、中小企業の融資をうんとやつても

中小企業振興資金の融資

一億二千五百万円
（このほかに信用保証協会へ別に出資金が六千三万円）

★県ではこのように中小企業経営者各位の御便宜を計つています。

（山口県県民部）

中小企業のため　八千五百万円
中小企業輸出振興のため　二千万円
小企業者特別小口資金ため　二千万円
合せて

ちらつことになりました。

申告所得税第二期は

11月1日～11月30日

是非期限内に納めましょう。

気楽な納税は納税組合に加入することです。

山口税務署

◆近郷青年野球大会

本年掉尾をかざる第七回近郷野球大会は、十一月四日阿中グランドで近郷青年チームが参加、華々しく開会のはず。

◆戦没者慰霊祭

第五回目華事変後の戦没者の慰霊祭は十一月中旬本龍時にて仏式によつてしめやかに営まれる予定。

◆町内親睦球技大会

第二回阿知須体育協会主催の町内親睦球技大会は、十一月二十三日阿中阿小両会場で開催される。競技種目は庭球、卓球、排球、柔道剣道、角力、申込は十一月二十日まで早目に阿体協事務所へ。

◆視聴覚教育映画上映案内

十一月十九日　井関小学校
十一月二十日　岩西区
十一月廿一日　阿知須小学校
いずれも午後七時半から

人事異動（十月二日付）

社会課社会係勤務を解く　浜野　俊男

経済課産業係勤務を命ず　野村　舜泰

経済課産業係勤務を解く

社会課社会係勤務を命ず

十一月三日　文化の日

各戸洩れなく国旗を掲げましよう

「おかめ八目……男の見た婦人教育」

部落や支部の役員さんが「一年の任期が早くすんだら安心しますのに」と「多い雑用によつぽど」と、婦人会や諸行事を敬遠したい心の動きが、会員のいのどこかに根を張つている事実にブツカルとそれでなくとも苦労の多い奥さん達が、多忙な時間と疲れた体を選ぶ婦人会の関係を、心から身近なもの血肉の通つたものとして受けとれないとしたら、まことに不幸なことであり、何が婦人会員になつているのか、不良識に思えると共にそれでいて、しかも尚且つ婦人会員として留まる辛棒さと、アキラメの良さに驚かされる。「荷厄介な婦人会」から真に「私の婦人会」への転身こそ、多くの婦人会のもつ共通課題であるようだ。組織の中の指導者（幹部）達が、今もつて良く使う言葉に、「下部（末端）参加」とか、「協力してもらう」とか言う、勿論世智のない否もつと周到な思慮から発せられる言葉がもわからないけれども、婦人会はみんなのものであり、会員一人一人に「私のための婦人会」という第一義的なことが、婦人会活動を通して一人一人に意識づけられることが、もつとも大切なこととして仕組まれねばならないのに、お互同志の中で「だれかが」という言葉や「一部の人に」の計画を押しつけることを意味する「協力」という言葉が、もし不用意に使われるとしたら、これは小さい問題ではない。教育の場では相互教育がもつとも大切だなどいう口のドクから　こうした啓蒙主眼のチョイチョイ頭をもたげるようで、婦人の地位の向上と民主化を旗印に、新しい婦人教育が取りあげられてもはや十年になるのに、今もつて「ミンナガ」「ミンナガ」と、みんなのせいにしなければならない指導者達のなくならない現実は、どうしたことなのだろう。ミンナが本音を吐きあえる場の構成と身近な話題が自由に真剣に、取り上げられ、考え合われるところから、婦人の地位の向上も民主化されようし、十女年の抽象論とはもういゝ加減に終止符を打つても惜しくない筈である。

人物だより

▼秋晴の一日、こゝ気楽な見物人になりきつて、小学校の運動会に出かけた。

▼徒競争がはじまると、離れもが一等、二等の激しい争いに目を奪はれわれる。世の父兄は子等が一等になると鼻をうごめかし、惜しくもゴール寸前で抜かれでもすると我事のように溜息をつく。

▼入賞児童の表情はきびきびして気持よい。しかし彼等が走る姿はひとしく皆をくいしばり、手を振つて機敏に足を運ぶということで尽きてしまう。一つの学年を見終ると、もうそうした真剣な児童の表情には十二分に食傷して了う。

▼それにくらべると、いわゆるドベの児童の姿態動作は千変万化であると云いたい。人の喜ぶ運動会を彼等は興味なく、不安に胸をいためて待つている。町中の人の前で今年もドベかと情けないのである。そうした子供は一米でもドベから二等へ接近したいと必死である。

▼ところが、自説を通り越して道化役者の気持になつて来る子供もいる。ゴールの前から横へ走り抜けてアつたり、ゴールへ一等の恰好をして、両手を高々とあげて飛込んだりする。

▼ドベ同志談合よろしく、手を取り合うように走るのもいる。談合はしないのにドベ同志万輌伯仲して、激しい競争をするのは可憐である。顔を撫ぜたり、耳を捻いたりして走るドベは、成程これはドベだと思はれる。

▼体の人並すぐれて大きい少女が一生懸命に走るのだが、他の少女から次第に距離をひらげられ、その上曲り角で転んで了つたりし、上級の少女が抱き起し、手をつないでゴールに入つたのは、当人には気の毒だが微笑ましい。

▼ドベの子は児童福祉課である。ドベになつても、おめげおくせず自分の力一杯走る子供を指いたいドベで結構だから大きい人材を選いたい。

中國畜産共進会に吉野さん親子が入賞

第十七回中国五県と兵庫県を加えた畜産共進会に（先月号既報）本町砂合一区の吉野貫一氏（六四才）は、単冠白色レグホーン種鶏で見事一等賞を獲得、農林大臣賞の栄冠を射とめた。

日常丹誠が実を結び同種鶏で吉野敏治さんも二等賞に入賞、金重トシ子、深野弘行さんも優秀な成績をおさめ本町の面目を一新した

【写真は金的をかち得たレグホーンと吉野さん】

憎むべき仕業
水稲の枯死を企む

万年池水利組合に係る水田三百町歩を賄う、幹線水路（サイホン）の中に、岩石を投込んで断水を企てた非人道的な事件があつた。とき恰も幼穂形成期でこれに慌てた地元関係者は、町当局に連絡現場調査の結果、八貫目位の石八個、十五貫目位の石十個がサイホンの奥深く投入されているのを発見し、直ちに地元組合員の協力を得て、これの取除け作業を行つたので、下流水田三百町歩は枯死寸前に救われ、関係者一同ホツト胸を撫下した。

九月十一日万年池水利組合員からの報せをうけた町当局は、野口区に架設の万年水路に急行、直経七百ミリのサイホンが何者の後地区に架設の万年水路に急行、直経七百ミリのサイホンが何者の意図にて斯る人非人的行為をしたとしたら、最も憎むべき者がいたとしたら、最も憎むべきことで断じて許されるべきではない。幸いにも未然に発見され事なきを得たものの　これから先かかる悪戯には厳重な処分が要望されている。

31年度産米
売込一番乗り

本年度産米の売込には　二回にわたる台風の災害に憂慮されていたが、早くも九月二十九日今年度売込の一番乗りは

源河　西山亀蔵さん　十六俵
岩上　上野弘之さん　二俵

何れも早期栽培で台風の被害を除らけれたものである。

火災の火元は七代恨まれる

隣近所から出火して自分の家が類焼になつたり、反対に自分が火元で他人の家財を灰にしたらーと思つただけでもいやですね　厄災は予告なしでいつも私達の身辺を窺つています。チヨツトしみなさんの心理を推測いたしまして誠に恐縮ですが、この中には御一人についてキツト二つ以上ぐらいは、「寝ても覚めても」お忘れにならないことばかりである……と信じられますが如何でしよう？、？、

納税者の心理

☆★☆★☆★

近代設備の粋を集めて
あじすラウジム　温泉の開場近し

過去六カ年にわたり本町湯の河内の地下に眠ろ、天然の宝庫ラジウム鉱泉は、斯界のエキスパードの化学調査により、効能、産出量共世界第三位と折紙がつけられ、愈々本年八月から本格的な施設に着工、近代的感覚の粋を蒐めた清楚美麗な殿堂を試る建物が次々と建設されて、待望の働く者の憩の場、外客誘致、観光施設としてデビューする日も間近い。

紅葉に彩られた泉境〝湯の河内〟

秋も深まって、すきとおるような青空に、山々の紅葉がくっきりと映えて、誰れもが静かな山のいで湯に思いを引かれる時期になりました。

黄や紅に染め〻色とりどりの樹々が美しい渓谷の流れに彩り、静かに湛れ出る温泉の情緒が、何か母の懐に戻った様な気分にさせるからでしょう。

紅葉の美しいのは三日間だといわれるが、その三日のうち一日だけでも出掛けられる人は幸せであります。山深い紅葉境に静かに眠る江畑、万年両池を囲る周辺のハイキングコースに、温泉地をもつているのも特色の一つでありましょう。

山のいで湯にひたり。紅葉に照映える渓谷を眺め、秋の一日を静かにハイキングで楽しむのも、世代に生きて働く者の感激でありましょう。

写真はふたあけを急ぐ温泉場と紅葉に彩られゆくハイキングコース

『国土建設郵便貯金特別増強運動』実施について

阿知須町長　中尾岩雄
阿知須郵便局長　牟田一枝

郵政省では九月一日から、十二月三十一日までを「国土建設郵便貯金特別増強運動期間」として、広く一般に勤倹貯蓄をお勧めすると共に、これまで以上に郵便貯金の利用をおまちしています。

終戦後十一年を経た今日、私達の生活は漸次戦前に返りつつありますが、荒れた国土の復旧は容易ではなく、毎年襲つて来る台風のため、其の都度大きな損害を出していますが、しかしこれも私達の努力で台風がいくら来ても、ヒクともしないまでの施設を備えをなければなりません。

又一方住宅を一戸でも多く建て学校や病院等を増設したり、上下水道を完備するなど、私達が平素の生活を営む上からも設されているものは、まだ数多いのでありまず。

次に経済的な面では、農地の改良、道路の整備、漁港の充実など農漁村の振興や、中小企業への融資による発展など、我国の建設に大切なものばかりであります。

郵便貯金は現在全国で六千億円近くになっていますが、この大部分が国土の建設に役立つているわけです。

身近な例をあげますと、市町村の起債は大蔵省資金運用部を通じて、各市町村に融資され、災害復旧、教育施設、住宅建設其の他、私達のまわりで生々として活動しています。

本年度地方公共団体に貸し出される額は、四百五十億円と計画されていますが、これを賄う財源の主なもの、即ち郵便貯金がなくては、計画にひびが入るどころか、地方財政がいよいよ窮屈になつてきます。

このような重要な使命をもつ郵便貯金でありますので、このたびの本運動には、大蔵省、自治庁をはじめ、市町村当局までこぞつて本運動を推進することになつていますから、町民各位の郵便貯金利用方をお願いする次第であります

今冬は乳・幼児に伝染病流行の恐れ

ジフテリヤの流行期がきました。中一〇%が死亡しています。

これについて百日ゼキ、インフルエンザ、急性ジン炎等が今年の冬は流行すると恐れがあります。

ジフテリヤは子供の伝染病の中、変術に次ぐ最も恐しい伝染病であるが、ジフテリヤは子供の百人一つです。これに罹ると子供は百人

流行性感冒は今年が流行の三年周期となつておりますから、当局でもこれの予防対策に乗り出すことになつていますが、一番大切なことは各家庭で充分な、注意と心掛が大事なことです。

九月と十月に行つた予防接種を受けていない幼児については、左記により受注できますから洩れなく受けて下さい。

受注されたら予防接種手帳を必ず役場衛生係まで御提示下さい

記

日時十一月十日佐藤医院（西条）

小作契約と小作地引上げについて
解説

契約の分類　小作契約はその形式により、口頭による契約と文書による契約に大別され、内容について期間の定めのあるものと無いものに別れる期間の定めのない契約は更に病気、就学、選挙による公職就任を理由とする一時賃貸借契約で一時小作の事由解消を引上げの条件とするものと、無期限小作のものに分れる。小、期間の定めのあるものについては一時賃貸契約で短期のものと一応五カ年以上の期間を定めたものに分れる。また口頭による契約は小作期間の定が無く文書による契約は小作期間が定まつているのが一般である。

契約の効力　農地改革前よりの小作料はその契約が口頭であつても小作料として貸借しているものの法律の保護を受けるが農地調整法の規定によつて昭和二十一年十月二十一日以後新しい小作契約は町村農業委員会の許可（当時農地委員会の承認）を必要とする。

許可を受けない契約は無効であり小作人は耕作権の主張が出来ず当事者は法律違反者として処罰される。このように適法な契約によつて始めて耕作権は発生する。

耕作権の実態　現実に耕作すれば耕作権があるまた耕作権が絶対的のもののように考えることは間違いである。農地法の保護を受ける小作地は賃貸借契約による小作地即小作料定のある小作地のみであり、親戚間恩恵何等かの事情で小作料なしで貸借しているもの（使用貸借契約）或は他人の山を無断で開墾耕作している者や前述の農業委員会の許可を受けない開小作者は何れも農地法の保護を受けずいわゆる耕作権なるものはその者に存ないことになる。耕作権とはいかなるものかを把握する即農地法第二十条に「県知事の許可を受けなければ農地の賃貸借契約の解除をし、解約の申入れをし合意による解約をし、又は賃貸借の更新をしない旨の通知をしてはならない」と規定している。これは許可を受けない引上は無効であるとする小作人の権利をいうのであつて自由な小作地の引上を禁止し、小作人に不信義行為がない限り小作人の生活に支障を来す引上は許可できないことになつている。その反面小作人の不信義行為を理由とする場合や地主の自作を相当とする場合は小作人の意思いかんにかゝわらず許可される。このことから耕作権が絶対的でないことがわかる。

許可の手続　小作地引上の許可を受ければ直ちに引上げられるよう一般に誤解されているようであるが合意の解約、契約の解除以外の引上は六ケ月前に県知事の許可書が手広に届くように手続をしなければ希望の時期に引上できない。

許可申請書は農業委員会を必ず経由する。農業委員会は内容を審議して意見をつけて知事に進達するが知事が農業委員会か進達したものを許可、不許可を指定する場合はすべて県農業委員会の意見を聞かなければならない。このような関係から相当の日数を要することも考へ合せて申請の必要がある。特に小作期間のあるものは折角の引上が許可されるような内容にありながら手続がおくれたため契約が更新され、更に何年か待たなければ引上ができないようことがしばしば起るので手続は最目に農業委員会に相談することがのぞましい。

土地の引渡　前段による許可申請（イ）農地の賃貸借の解除とは即上は六ケ月前に県知事の許可書が手広に届くように手続をしなければ希望の時期に引上できない。

更新拒絶　（小作料滞納、無断転貸、形質変更等）あるいは不法行為等によつて相手方が一方的に契約を取消そうとする場合をいい、解約の申入とは契約期間の定めのない場合で主として民法第六百十七条の規定を許可、不許可を指定する場合は農業委員会の意見を聞かなければならない。このような関係から相当の日数を要することも考へ合せて申請の必要がある。

解約　（小作料滞納、無断転貸、形質変更等）あるいは不法行為等によつて相手方が一方的に契約を取消そうとする場合をいい、解約の申入とは契約期間の定めのない場合で主として民法第六百十七条の規定を許可、不許可を指定する場合は農業委員会の意見を聞かなければならない。このような関係から相当の日数を要することも考へ合せて申請の必要がある。

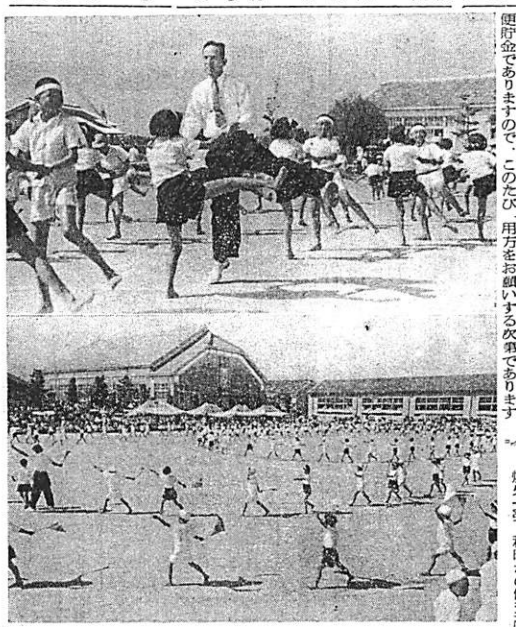
更新　期間の定めのある場合で契約期間満了と同時に解約しようとする場合をいう、民法第六百十七条の規定で解約の申入をなす場合には解約の申入の後更に一カ年を経過したるに因て終了するとなつている収獲季節ある土地の賃貸借については其の季節後次の耕作に着手する前に解約の申入をなすを要すと規定してある。以上それぞれ該当する項に従つて許可の申請をし知事の許可があつて後土地の引渡をなすこととなる（民法六一七条に該当する場合は一年経過の）此の場合土地引渡に際しての取り締あればこの点留意する事が大切である。

以上二回にわたり解説したが尚詳い事は事件に当面して疑義の点は農業委員会に問合せられ小作契約小作地引上に当つて万全を期せられる事を望みます（農業委員会）

運動会だより

煙火一発、秋晴れの仲天高く轟音響きわたり、阿小校の運動会は九月三十日、井小校では十月十七日にそれぞれ盛沢山なプログラムにより、華々しく体育絵巻が繰り展げられた。

この運動会でも園技の花形は団体競走で、なかにもリレーは観衆を熱狂のルツボに誘う呼物である。本年は一般園技、職域リレーの参加には、かつてない多数の出場者があり、父兄間の盛果と見栄を捨てた体育本位の運動会であつた。来年もこの運動会もかくして親もすも、思い出深い明るい楽しい。そして平和的、民主的な運動会であつて欲しい。【写真は㊐井小校㊦阿小校の運動会】



悪質『金属回収業』取締に是非御協力を

小都警察署長

最近鉄工業資材の需要で古鉄等の再生源泉が増加したため、これらの買いあさりが活発となり、遂に無届業者や、届出業者においても無届業者の有無にかかわらず契約当事者合意で解約しようとする場合をいい更新拒絶とは契約期間の定めのある場合で契約期間満了と同時に解約しようとする場合をいう、民法第六百十七条の規定で解約の申入をなす場合には解約の申入の後更に一カ年を経過したるに因て終了するとなつている収獲季節ある土地の賃貸借については其の季節後次の耕作に着手する前に解約の申入をなすを要すと規定してある。以上それぞれ該当する項に従つて許可の申請をし知事の許可があつて後土地の引渡をなすこととなる（民法六一七条に該当する場合は一年経過の）此の場合土地引渡に際しての取り締あればこの点留意する事が大切である。

以上二回にわたり解説したが尚詳い事は事件に当面して疑義の点は農業委員会に問合せられ小作契約小作地引上に当つて万全を期せられる事を望みます（農業委員会）

買受けのためには手段を選はないような傾向があつて、一般の不安を招来している事例が見受けられるので十月十日から年末までの間次に掲げるような悪質業者を厳重に取締り、それぞれ処分して一般の不安を一掃することにしましたので一般の方々もそのような者を発見されたときは早く警察に連絡して預くよう協力をお願いします

一、無届業者…届出のない者は業者でも個人でも山口県公安委員会の「金属屑回収業届済証」が交付され常に持つていることになつている。

二、強要又は脅迫的言動を行う者

三、執ような態度（押買い）をとり不安を与える者。

四、盗品を買い受ける者。

五、親族の承諾なく未成年者から買受ける者。

等でこのような者は「金属屑回収業に関する条例」（山口県条例）により最高一年以下の懲役、又は五万円以下の罰金に処せられることになつています。

× × × ×

自転車の盗難

小都警察署

本年一月から九月まで九ケ月間、当署管内で発生した盗難事件四五二件中　自転車の盗難は一〇八件（二二%強）という高率を示して居り、種類別では第一位となつています。

自転車の盗難がなぜそんなに多いかというと、盛つて下さいと云わんばかりに道路端や軒下等屋外に放置されているからです。と申してもピンと来ない方が多いと思いますから、屈出のあつた一〇八件について検討して見ましよう。又現在警中深夜道路や軒下等に放置されているものでも毎晩七、八台位あります。

そこで自転車の盗難防止の方法は何よりも自転車を屋外に放置しないよう、又鍵は完全なものを前後車輪或は前車輪に取付け、使用しないときは必ず鍵をかけて置くことです。

▼被害場所
1、屋内外の別

◎屋外（内訳）	一〇〇〇台
道路上放置	五〇〃
軒下〃	三七〃
自転車置場	九〃
その他屋外放置	四〃
◎屋内	八〃
2、場所の種別	
自家前（横、裏）	三三台
飲食前（横）	一六〃
商店前	一五〃
パチンコ屋前	一二〃
学校内	七〃
官公庁前	四〃
旅館前横	四〃
川土堤等	四〃
駅前	三〃

▲被害状況（二一、一月…九月）

原動機付自転車	五台
自転車	一〇三〃
計	一〇八〃
被害総額	一〇四四、〇〇〇円
被害回復	三四台
映画館前	二台
屋内	八〃
計	一〇八〃

★＝村の鎮守に太鼓がひびく＝★

〃二百十日もおとなくすぎて〃と言いたいが、九号十五号台風で海岸近くの稲作には相当の被害があつたが、それにしても年に一度の氏神様のお祭りは、さすがに雖れの面も明るい面持ちがうかがわれ、ひびく太鼓の音も晴れた秋空に気持よくコダマする。

【写真は氏神の御神輿】

教職員協議会生れる

組織的な研鑽研修

阿知須町三校の教職員は十月二十三日、三校教職員を糾織した阿知須町教職員協議会が発足した計画的組織的な教育方針を樹立するには、先ず教職員の組織だつた指導方針、統一された授業方針と、各校各種役員、教育委員会、町当局、町議会等の連携を密に本町教育研鑽に寄与すべく、規約や事業内容を決議した。

郷土民踊〃太神楽〃

広く県外で賞讃

中国五県郷土民芸大会は、十月六日鳥取県鳥取市で開催、本県からは本町の郷土民踊「太神楽」徳山市の式内踊、岩国市の舞踊が選ばれて出場。各県十一団体によりその妙技を競い、本町の太神楽は広く県外までその特技を賞讃され、山市の式内踊、岩国市の舞踊が選た。

東京だより

先般中尾町長、三好先生上京を機会に、本町出身の在京者及び賛同者（山口県人）方お願いして益々郷里の発展と親睦を図りたいと望んでいる郷土出身者と賛同者の方は次の通り。（敬称略順序不同）

叶谷寅男、今井梅一、貫田浮作、岸信和、河村捷郎、磯中綜一、中野昭二、藤川清、石川幸助、上村洋一郎、中野雅彦、中尾岩雄、三好正之、岩本利夫

なお本会員寺河内出身の藤川清氏は、このたび二科展に入選の栄をかち得た。

足発会

男氏

厳谷寅

叶谷浮作、岸信和、河村捷郎、磯中綜一、中野昭二、藤川清、石川幸助、上村洋一郎、中野雅彦、中尾岩雄、三好正之、岩本利夫

〃在京者で〃

集会の常識②

当日の出場者は

阿知須町郷土民芸保存会演出部員の方々で

獅子　細田政信、天狗　細重豊、尾背　浜中良夫、ヒヨゲチー　平瀬武二、お玉　杉村清太夫、杉村　勲、笛　細中静雄　岡崎康夫、太鼓　上野信恭、長久　満、着付　藤重アヤ子　細田節子、細本八千代

引率者　町役場観光係　飯田宏史

会合を上手にやるには出席する人の心構えも大切ですが、運営の仕方も大事です。私達の集りを明るい民主的なものにして、協同の効果をあげましょう。

◉世話役と座長の心理

（一）世話役は集会の場所、日時議題をはつきり示して早めに通知を出しましょう。大体の予定の時刻を書いておくのも親切なやり方です。

（二）座長は出席者の総意によつて選びましよう。このため時間を空費するようなら、世話人は開会を宣した後「わたくしに指名させて頂きたい」とはかつてから適当な人を指名するのも一方法です

（三）座長は会の空気を和らげ誰でも気がるに発言できるように仕向けるとともに、限られた人だけが発言しないよう注意しましょう。

（四）いくつもの対立的な意見が出て混乱した場合、座長は主だつた意見をかいつまんで皆んなに示し、その一つ一つについて賛成かどうかを聞くようにしましょう。

（五）座長はまだ意見が出つくさないときには採決を急がないようにしましよう。また少数の意見でも座長がそれを取上げて、みんなにはかるような親切が欲しいものです

（六）みんなが退屈してきたり会場が乱れてきたときは皆で出来る一寸した体操などやつて気分を新しくするものも一つの方法です。

（七）座長は通知した閉会時刻に会を終るように、うまく会議の進行を計りましよう。そして最後にその日にきまつたことのいくつかを改めて報告し、みんなに徹底させるようにしましよう

（八）出来れば記録係をおき、会の順序、出席者の氏名または人数、主なる意見など簡単な記録をとり後日の参考にしましよう

血液型登録事業の協力方について

本事業は青年の組織精神の高揚と、併せて健康指導に資するためこれに必要な検診を実施しようとするもので、登録者にはそれぞれ健康指導手帳が送られ、成人者の結婚式における相互の紹介として、必ず交換使用されるまでに具現することを期待し、また輸血を必要とする緊急患者が発生した際、医師の申出により迅速かつ適切に、人命救助の措置を講ずることができ、国民医療の向上と、博愛心の助長をはかるため、この度広く県民から本事業に、理解と熱意に燃える健康な登録希望者を募集していますから、希望者は至急町教育委員会へ御申出下さい。

募集対象は特に本年度中に成人に達せられる方を主体とし、一般の方は男女ともおおむね四十才までの健康者に限ります

なお詳細は町教委会事務局へ御たずね下さい。

バレー愛好者を募る

石井好美先生が出張教授

一応生活が安定した昨今は囲碁、将棋、音楽、お茶お花、歌や踊りと、色々な趣味の会が発足して日常の生活に一段とウルオイをあたえているが、中でもバレー（洋舞踊）は音楽に合せて楽しく踊ることによつて四肢の発達と柔軟な均整のとれた体、つまり将来型の美人の基本を造るとあつて特に盛んで当町からも宇部市石井好美舞踊研究所に三十余名が毎週一回習いに通つていたが、この不便をなくするため去る二十一日の日曜日から当町公民館に出張教授されることとなり、新らしい会員も募集しているので希望者は寺河内区野村菊平氏まで申込めばよい。

なお日時は毎週日曜日午前十時から十二時まで町公民館で行われる

陸海空士募集

昭和31年度 第四次二等

昭和三十一年度第四次、二等陸海空士募集

❶採用人員　（全国）

二等陸士約七、〇〇〇名

二等海士約　九〇〇名

二等空士約　三〇〇名

❷資格

昭和七年三月二日から昭和十四年三月一日までに生れた男子で新制中学校卒業程度の学力を有し心身健全な者

❸待遇

被服、食事支給、営内居住

最初は二等陸（海空）士として採用（月額約六、〇〇〇円）するが、順次昇進できる

❹志願手続

志願案内を見た上で町役場総務課へ申込むこと

❺受付期間

九月一日（土）から十二月十五日（土）まで

❻一月十八日から一月二十一日の間、身体検査、簡単な筆記試験

口述試験を各人一日で行われる

❼入隊

三月下旬より行われる予定

第6回 あじす短歌会

◉講師　友広保一先生（「なぎ」主宰、アララギ同人）小西邦太郎先生（山口大学助教授）

◉日時　十一月中旬（決定次第ポスターでお知らせする）

◉場所　公民館の予定

◉短歌　二首以内を町公民館宛送付のこと（十一月十五日まで）

◉今回は「短歌の作り方」について初心者向のわかり易いお話もある予定ですから、歌を出されない方もお誘い合せ御参集下さい。（会費十円当日持参）

さしもの広い阿知須小学校の講堂にりつすいの余地もない程つめかけた観衆が、腹をかゝえて笑いこけ、或は万雷の拍手が終始満堂をゆすぶつた楽しい一日……

これは去る二日午前十時から行われた〃家の光〃県大会の余興演芸懸賞の一コマ

☆第五回歌会詠草

（順不同）

遠山　達志

りんどうの咲ける頃らし臥しおれば小雨の山路尋ねがたしも

西中　正之

終電車無事に出でゆき手を洗ふ水音はかすかな音をたてつつ

部坂　信子

シャツ一枚増して今朝は起きにけり寒に高き百舌を聞きつつ

石川　信子

うつむきて默いる我を病人の悲しき反抗と友は笑いぬ

大野　絹枝

雨の降る朝より心乱れ居て我が縫う針の糸のもつれる

河野　英子

不連続線

◉最近の例を見ても、参宮線の事故の翌日は耶馬渓で観光バスの転落事故、旅客機が太平洋上で真つ二つ等々との新聞も、毎日のように悲惨事を報道している。

◉交通事故の統計は生きた人間の事だと言う事実を忘れてはならない。その数字が悲劇となつてわれわれの実感に、ヒシヒシと迫つてくる。

◉私達は満員バスで運転手一人に委せて、前の車を追越すとき、又はスリ違うとき、いつも血と苦悶と、そして突然死の危険を冒して乗つているのである。

◉交通事故による災難を、われわれは、何気なく「事故」と呼んでいるが、果して事故といえるような生なる偶然ごとであろうか？

◉事故というより、はつきり「人間の失策」と言つた方が至当であろう。

◉生存競争が激しくなれば生る程交通の急速が要求され、危険の度合が更に増くなるのは当然の話

◉ここで交通輸送事業に従事する人にお願い―「時間の正確」よりも「乗客の安全」に重点をおき、「安全運行」を肝に銘じて、白刃の上を渡る危険性から「安全輸送」で、交通地獄の危険性から乗客を守つてもらいたい。

◆◆　◆◆

入賞

県第二回短歌会

十月二十八日行われた、県短歌連盟、県教委、山口市公民館共催第二回短歌会に、本町短歌会長枝英雄氏の作品が、百七十九首の互選の中から、歌人橋本武子女史と並び入賞した。

萎枯れ伏す蓮の葉かげより現れし蟹がとぼしき水に入りゆく

◇出生の部

父　綿柄　出生児　部落

上野　正　長男　信行　岩辻

岡崎一治　長女　百合子　引野

宮野　豊　二男　博明　赤迫

吉本定夫　長女　純子　岩辻

竹原繁雄　長女　幸江　門松

野田信一　三男　明　砂一

上野敏夫　長男　文男　岩上

縄谷義男　二男　恵美子　恵比須

縄中静雄　長男　和文　小東

竹原栄治　長女　文江　門松

石田亀治郎長男　克明　岩西前

三浦清治　三女　和子　恵比須

重村正之　二男　稔　門松

北村政夫　二女　勝子　北祝

◇死亡の部

死亡者　死亡月日　年令　部落

村田スミ　9月29日　87　向井関

三隅邦介　9月30日　29　鶴地

福田助三郎　10月1日　90　杖川

工藤サト　10月5日　90　西条

石本キヌヨ　10月7日　62　仙在

辻田　ソノ　10月16日　78　岩辻

◇婚姻の部

夫　坂野康治　東岐波

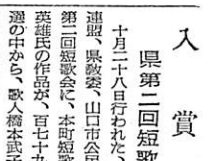
妻　浜崎寛代子　細南

夫　藤田卓良　東岐波

妻　西村昌子　西条

夫　上野忠二　岩辻

妻　川口恒子　佐山

夫　辻　修　兵庫県

妻　金本美佐子　北祝